

## 第 58 回技術倫理協議会 議事録

1. 日 時：2015 年 5 月 25 日（月） 15:00～17:00
2. 場 所：東京理科大学 森戸記念館 2 号会議室
3. 出席者（氏名／役職順、敬称略）

No.	役職	氏名	所属	出欠
1	議長	三木 哲也	電子情報通信学会	出
2	幹事	鶴原 稔也	電子情報通信学会	出
3		札野 順	日本工学教育協会	出
4	委員	狼 芳明	日本機械学会	出
5		皆川 勝	土木学会	出
6		剣持 庸一	日本工学教育協会	出
7		酒井 祐之	電気学会	出
8	事業担当理事 （後任）	小川 徹	日本工学会 技術倫理協議会担当	出
9	オブザーバー	石橋 邦夫	電気学会	出
10	事務局	木暮 賢司	日本工学会 事務局	出

### 3. 議題

- ①前回議事録(案)について（審議）（技倫資料 58-3）
- ②2015 年度以降の体制について（審議）（技倫資料 58-4）
- ③委員の交替について（審議）（技倫資料 58-5）
- ④今年度の公開シンポジウムテーマについて（審議）（資料なし）
- ⑤WECC2015 について（報告）（技倫資料 58-6）
- ⑥平成 26 年度事業報告について（報告）（技倫資料 58-7）
- ⑦平成 27 年度事業計画について（報告）（技倫資料 58-8）
- ⑧会員活動報告について（報告）（技倫資料 58-9）
- ⑨次回協議会の日程について
- ⑩その他

### 4. 配布資料：

- 技倫資料 58-1：第 58 回技術倫理協議会 議題表
- 技倫資料 58-2：第 58 回技術倫理協議会 出欠表
- 技倫資料 58-3：第 57 回技術倫理協議会 議事録(案)
- 技倫資料 58-4：2015 年度以降の技術倫理協議会体制について
- 技倫資料 58-5：委員の交替について
- 技倫資料 58-6：WECC2015 技術倫理関連講演
- 技倫資料 58-7：平成 26 年度事業報告
- 技倫資料 58-8：平成 27 年度事業計画
- 技倫資料 58-9：第 58 回技術倫理協議会 会員活動報告

### 5. 議事

- ①前回議事録案の確認（技倫資料 58-3）
  - ・原案通り了承。

- ②2015 年度以降の体制について（審議）（技倫資料 58-4）
  - ・2015 年度は、技倫資料 58-4 に記載された体制とする。
- ③委員の交替について（審議）（技倫資料 58-5）
  - ・電気学会については、5/29 の同学会理事会での確認を条件として承認する。
  - ・原子力学会の委員交替については承認する。
- ④今年度の公開シンポジウムテーマについて（審議）（資料なし）
  - ・技術倫理協議会に加盟している学協会から『技術倫理の最前線』として、現在各学協会において最も大きな問題と思われるもの（最先端技術の問題ではない）を講演者候補案も含めて提案してもらうこととする。
  - ・次回の協議会までに各学協会から技術倫理の最前線について提案をもらうこととする。
- ⑤WECC2015 について（報告）（技倫資料 58-6）
  - ・「8-1」の座長は札幌幹事、「8-4」の座長は三木議長とする。
  - ・「8-1」の2番目の講演者 Pieter J. D. Drenth 氏のご高齢のようなので、もしご本人の出席が難しい場合には旅費を支給するので他の方を組織（All European Academies）として出してくれようとして札幌幹事がコンタクトする。
- ⑥平成 26 年度事業報告について（報告）（技倫資料 58-7）
  - ・特になし
- ⑦平成 27 年度事業計画について（報告）（技倫資料 58-8）
  - ・本協議会は技術者倫理と研究者倫理の双方について取り組んでいると思っている。
- ⑧会員学協会活動報告（技倫資料 57-7）

	学協会名	報告概要
1	安全工学会	
2	電気学会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2015 年 5 月号「電気学会誌 特集記事：現代社会と技術者倫理」掲載 現代社会と技術者倫理－技術者の仕事の楽しさ、重要さを再認識しよう－ これからの地球社会のために、科学技術の在り方が問われている。エンジニアリングに関わる人たちは、その解の創造に最も主体的に参加できる。本特集では、そのあるべき参加の姿を提示する。</li> <li>【今後の予定】</li> <li>・2015 年 6 月 29 日、倫理委員会において、中村昌允教授（東工大）講演を予定</li> <li>・2015 年 8 月 20 日（13:30～17:30）@日本工営（本社・麹町）第 8 回技術者倫理研修会の開催 主題（案）：研究不正行為防止への実効のある対応－研究不正を起ささない環境構築への自律的取り組み－</li> <li>・WECC2015 京都大会 主要テーマⅢ「工学の社会的使命と技術者倫理」への参画。発表者：金沢工業大学 大来雄二教授</li> </ul>
3	電子情報通信学会	<ul style="list-style-type: none"> <li>①倫理委員会 事例集検討小委員会を 5 月 8 日に開催した。電子情報通信に関係する事例（実例及び仮想事例）を各委員が持ち寄り検討した。次回は 6/26 に開催予定。</li> <li>②5 月 28～29 日に情報セキュリティ大学院大学にて技術と社会・</li> </ul>

		倫理 (SITE) 研究会を開催予定。メインテーマは「知的財産・デジタルコンテンツ」。http://www.ieice.org/~site/
4	土木学会	2014年の倫理規定改定を受けて、啓発活動の一環として、倫理規定改定の趣旨を説明するとともに、新たな規定による事例分析を含む教科書を作成中である。今年度中の発行を目指している。
6	日本機械学会	1) 機械学会誌2015年5月号小特集号に以下のテーマで特集記事を掲載 「技術者倫理教育はいかにあるべきか」 2) 技術倫理委員会直属「機械系高等教育機関での技術倫理教育の体系化」WGによる活動報告書「機械系高等教育機関での技術者倫理教育」(2015年3月発行)を委員・執筆者・アンケート回答者・技術倫理協議会加盟学協会(5月25日予定)・ほか関係者に配布。 2015年度技術倫理委員会委員構成確定。第1回委員会6月末-7月初旬開催予定
7	日本技術士会	・第12回倫理委員会(4/16)を開催し、3小委員会の活動報告。倫理綱領見直しのための他学協会調査、第3回技術者倫理ワークショップ(富山、10/1)計画、月刊「技術士」倫理シリーズ(技術者倫理啓発活動、全9回)は8月号からスタート。 ・第7回技術者倫理シンポジウムを5/13(水)に学士会館にて開催。テーマは「技術者資格、工学教育、および実務における倫理を国際的視点からみる」講師は、札幌順先生、橋本義平氏、畑尾成道氏。参加者83名。学生は無料としたが、広報が足りず参加なし。
8	日本原子力学会	5月19日に第86回倫理委員会を開催。議事として次の3点を議論。 (1) 2015年秋の大会の企画セッションとして、「原子力技術者のリスクとの向き合い方」をテーマとすることとした。 (2) 事例集については、積み残された問題について最終調整を行った。 (3) 技術倫理協議会への対応について
11	日本工学教育協会	・学習・教育目標国際調査結果との比較のため、同内容で国内調査実施中(締切6/26) ・工学教育誌9月号「安全・安心な社会を支えるための工学教育」、15編程度記事投稿予定。 ・第63回年次大会・講演会(9/2-4@九州大学)にて、OS「技術者のGood Workと工学教育」、7件の発表+WSでは、ゲストに九州大学芸術工学院准教授平井康之氏を迎え、Inclusive Designをテーマに講演いただく。同国際セッションでは、国際調査結果を発表する。 ・第16回技術者倫理WS、第3回国際WSに加えて、新規事業:研究倫理教育責任者講習の企画中。 ・モジュール「プロフェッショナル技術者を目指して」、「組織の社会的責任」などのテーマで作成中。

13	日本マリンエンジニアリング学会	JIME CPD 基礎コース(機関係・電気系)講習会 [H27. 8. 27(木)、三宮研修センター(神戸市)]において、「技術者倫理」の講義を行う予定。
----	-----------------	---

⑨次回協議会の日程について

- ・次回協議会は、7月27日(月) 15:00~17:00 (東京理科大学 森戸記念館 第2会議室) とする。【その後、7月27日(月) 10:00~12:00 (東京理科大学 森戸記念館 第2会議室) に変更することになった。】

(以上)